

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566) 22-2111  
FAX (0566) 25-2111  
メール kariyac@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 加藤 真治  
幹事 兵藤 文男  
会報委員長 山下 雅則

2015 ~ 2016年度 国際ロータリー K.R. ラビンドラン 会長テーマ

Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2918回例会プログラム

[当年度=28回目；当月=5週目]

2016年（平成28年）2月29日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. 黙禱  
5. ロータリーソング斉唱……四つのテスト  
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
7. 食事

## 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告

9. 幹事報告  
10. 出席報告  
11. 委員会報告  
12. ニコニコボックス報告  
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(3/7) ……

卓話 「語りべ 水野城主もしくは於大  
の方に関連する内容」

講師 語りべふみの会

代表 田中ふみえ様

(紹介者 神谷 強 会員)

(3/14) ……

新入会員アワー 田中 正之 会員

” 後藤 直樹 会員

## 2. クラブフォーラム……………〈国際奉仕委員会〉

13:00 卓話 「グローバル補助金報告」

講師 国際奉仕委員会委員長

神野 公秀 会員

14. 謝辞

15. 点鐘……〈会長〉

16. 閉会宣言

13:30 17. 散会

## ビ ジ タ ー

村瀬 竜雄 様（東知多 RC）  
（地区青少年交換委員カナダ担当）

## 出 席

会員総数 95名 出席免除 23名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名  
欠席 8名 出席率 90.90%  
前々回（2/15）の修正出席率 100%

## 会 長 報 告

- 1) 2月18日木曜日新南愛知カントリークラブにおいて2月のゴルフ例会が開催されました。グロス92ネット76で、橋本恭典会員が優勝されました。  
2) 2月20日開催の西三河分区のIM、会員皆様のご協力により成功裡に終わることができました。ありがとうございました。  
3) 2月19日金曜日に前田孝司会員のお見舞に行ってお参りました。  
4) 岡本巧会員（拡大委員会 委員）と小川耕示会員（職業奉仕委員会 委員）に委嘱状が届いています。





## 幹事報告

- 1) 本日1時半より事務局にて、理事会を開催します。関係の会員の方の出席をお願いします。

## 会長あいさつ

### 稲作農業の起源と日本への伝播

加藤 真治



かつては中国の雲南省の遺跡から発掘された4400年前の資料から稲作農業の起源は、雲南省からインドアッサム州周辺と考えられてきました。

1970年代から長江中・下流域の遺跡の発掘が始まり、湖南省の彭頭山(ほうとうざん)遺跡や八十ダン遺跡から炭化した米が発掘されました。その年代測定で、彭頭山遺跡の米は8,600年前、八十ダン遺跡の米は7,600年前という結果が得られました。彭頭山遺跡は、面積6万平方メートルもある大きな集落です。このような大型の集落が、稲作が始まって突然出現するとは思えません。麦作が12,000年前頃に始まったことがわかっていますが、稲作も1万年前頃には始まったのかもしれない。

日本の稲作の開始は、多くの研究者の見立てでは縄文時代中期の4,500年前と考えられてきましたが、しかし、1994年に岡山市の朝寝鼻貝塚の6,000年前の地層からイネのプラントオパールが見つかり、さらに2005年同じく岡山県の彦崎貝塚の6,000年前の地層から大量のイネのプラントオパールが見つかり、イネの栽培が確認されました。日本においても縄文時代前期に稲作は、始まっていました。ただ、この時代の水田の遺跡は発見されていないことから、当時の稲作は水稲ではなく、陸稲であったと思われる。

水稲は従来朝鮮半島を経由して、あるいは中国から直接日本列島に渡ってきたと考えられてきました。特に、考古学者たちは朝鮮半島を経由して渡ってきたと考えています。

近年、中国・日本そして朝鮮半島の水稲品種、それも近代の品種改良を受ける前の在来品種の遺伝子型の解析が進み、イネの12対の染色体のなかで1番長い染色体に

あるRM1という遺伝子が調べられました。この遺伝子には8つの種類があり、中国にはa~hの8種全てがあり、朝鮮半島にはbを除く7種がありますが、日本にはa~cの3種しかありません。農学者の佐藤洋一郎氏は、このことからRM1aの型のイネは朝鮮半島を経由して、RM1bのタイプは長江下流域から直接日本に伝播したと推測しています。

徐福伝説が日本の各地に残されていますが、かつて長江流域の一族が、戦いに敗れ船に乗って日本に漂着しイネを伝えたのかもしれない。

## 訃報



故 黒田 義之 会員  
平成28年2月23日(火)逝去  
満84歳

## クラブフォーラム

### 卓話 「グローバル補助金報告」

国際奉仕委員会

委員長 神野 公秀 会員



平成27年11月17日から21日にかけて補助金番号GG1527890「Cervical Cancer Prevention Campaign」(子宮頸がん予防キャンペーン)の実行視察のためにタイ、バンコックに行ってきました。ホストクラブはバンコック スワナブーム RC といって、会員14名の小さなクラブですが、とてもアクティブなクラブです。

この事業は7カ所の孤児院や小学校の9歳から12歳までの女子児童580名に子宮頸がんワクチンを接種するもので、事業規模は50,300ドルです。ワクチン接種以外にも、女子児童、生徒はもちろんのこと、男子児童、生徒合計約3,000名、子供たちの両親約1,200名、学校の教師約150名に対して、子宮頸がんの啓発レクチャーをする目的があります。

タイでは年間約6,500から7,000名の女性が子宮頸がんを発症し、そのうち40~50%の方が死亡するそうで、速やかな予防が求められていました。日本と違ってワクチンの副作用については問題視されていませんでした。

今回私たちが立ち会ったのはスリビコーン・スクールという私立学校でした。大きな体育館に女子男子合わせて約400名の児童生徒を集め、子宮頸がんがウイルスで感染する仕組みや、感染前後の写真などを見せて90分間におよぶレクチャーをしていました。そうです！子宮頸がんの原因は男子にもあるのです！

レクチャー後に対象女子60名に残って頂き、予防接種

をしました。平気そうな顔の子から泣き出す子までいましたが、当クラブとスワナブームの女性会員が寄り添って励ましていました。インターアクトも手伝いに来ていました。私たちは注射を打ったみんなに頑張ったご褒美に日本から持って行ったロータリーオリジナルラベルのキットカットを差し上げました。この事業を行うのに朝9時からお昼まで約半日かかりました。予防接種は2度ということで、5月にもう1度接種するそうです。

夜はスワナブーム RC の例会に参加し、交流を深めました。

今回の事業は2760地区からの財団奨学生の加藤美生さんがタイに留学していて、補助金のことを相談したらまたま彼女のホストクラブであるスワナブーム RC が子宮頸がん予防キャンペーンに熱心であり、彼女のカウンセラーの Yod さんが担当していたということで紹介して頂き、スムーズに GG 事業が出来ることになりました。またタイではレクチャー、接種共に製薬会社の全面的な協力があつたことも忘れてはいけません。

まだ、報告書が出来ていないので終了はしていませんが、グローバル補助金事業を求めている地域、人々はいっぱいいることを感じました。また熱心なクラブが世界中に有ることも知りました。また機会があればグローバル補助金事業にチャレンジしたいと思います。



## 第9回理事会

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 議題
  - 1. 3・4月のプログラム（案）について
    - 〈クラブ奉仕委員長〉
    - 〈プログラム委員長〉
  - 2. 花見例会について
    - 〈親睦活動委員長〉
  - 3. 観劇家族例会について
    - 〈親睦活動委員長〉
  - 4. その他
- III 会場監督の所見

## 2月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成28年2月18日(木)

於：新南愛知カントリークラブ美浜コース

成績	氏名	G	H	N
優勝	橋本 恭典	92	16	76
2位	盛田 豊一	77	7	70
3位	天野 櫻子	81	6	75
B B	兵藤 文男	104	12	92